

まなび



1年生の佐賀研修、2年生の職業インタビュー、3年生の修学旅行が終わりました。

1年生は佐賀大学にて講話・施設見学、佐賀城本丸歴史館見学に出かけました(9/18)。2年生は7名の講師の先生から職業に対する理解を深めるお話を聞きました(9/25)。そして3年生は関西方面への修学旅行(9/30～10/3)と、各学年で体験学習を行いました。2年生は、12月に「キッサニア福岡」での職業体験が待っています。「体験」は何事にも代えがたい「まなび」です。目で見ただけだけでなく、その場で感じた音、匂い、空気なども「体験」といえるでしょう。今回の体験は、普段の学校生活だけでは得られない充実した「まなび」となったことと思います。「百聞は一験に如かず」です。話だけ聞くよりも、臨場感を持って、自ら「体験」したものにはかなわない。刺激の強さ、次の行動に与える影響には格段の違いがあると思います。武雄青陵中学校は、こういった体験的学習を多く皆さんに提供し、世の中の様々な事柄に対して広く関心や疑問を持ち、自分で考え、解決へと進むことのできる生徒を育てようとしています。皆さんには、提供を待つだけでなく、自らの興味と関心の延長線上にある事柄に対して、校外での「体験型」「参加型」の研修や催しに参加し、視野を広げてほしいと思います。

そこで私からの一押しのセミナーを紹介します。それは、「バズらせよう！あなたのアイデア！～バズる動画&魅せるプレゼンテーションセミナー～」セッション2の日本マイクロソフト株式会社エバンジェリスト西脇資哲氏による「人生を豊かにするプレゼンテーション技術を身につけよう」(https://youtu.be/h2is_wHA3n4)という講話です。「プレゼンテーションスライドの作成のヒント」「シナリオ構成のヒント」「魅力的な話し方」について、学べます。苦勞して調べた内容や工夫して作ったスライドも、誰かにプレゼンしなければ、また視聴者に伝わらなければ意味がありません。プレゼンテーションの第一人者の西脇さんの話が、オンデマンドで気軽に視聴できるこの機会を是非利用してほしいと思います。

「Classi」の「学習トレーニング」を利用した自主学習回数トップスリーは1年生3クラス

2学期始業式8月27日～第2回学力推移調査前日の9月16日までの21日間で、Classi学習トレーニングを利用した「自主学習」回数を調べました。クラス単位の最高回数は1年2組で、夏季休業39日間の最高6,363回をはるかに上回る、17,661回でした。以下1年1組の14,719回、1年3組の11,571回と、1年生3クラスがトップスリーを独占しました。個人では1年生女子生徒の1,234回でした。第2回学力推移調査の結果を皆さんがClassiの成績カルテで確認できるのは10月18日(土)の予定です。紙媒体での結果が送られてくるのは、10月27日(月)以降になる予定です。1年生、楽しみですね。

10月24日(金)は全学年対象の中学総合学力調査です。

大学入試改革を意識して、「教科における知識・技能と思考力・判断力・表現力を一体的に問う」ことを出題コンセプトに、資料を組み合わせる考える力を問う問題や自分の考えの根拠を説明する力を問う問題などを特徴とした他の模試とは異なるものです。国語・数学・英語の他に教科融合問題があります。